

会長挨拶

Jネット会長

太田四郎

(本町五丁目出身)

まずもって、新潟県中越地震の被災地の皆様方に心からお見舞いを申し上げ、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

この八月にはきびしい中東情勢のなか、アテネ・オリンピックが開催され、日本選手団の大活躍により、多くの感動の裡に無事終了しました。夏から秋にかけて大変な異常気象に見舞われました。全国的に猛烈な暑さが連日のように続き、また六月中旬から十月二十日の二十三号台風まで十個の大型台風が上陸し、七月には三条市周辺など集中豪雨による水害、そして十月二十三日には阪神大震災を上回る強さの新潟県中越地震が発生し、いずれも甚大な被害をもたらしました。被害にあわれた方々のご心労、ご苦勞は察するに余り有るものがあります。

地球全体の気象バランスが地球温暖化によって崩れ、世界中で異常気象が起きていると云われておりますが、環境保全の努力と併せ、万一の

場合に備えて、日頃の防災体制の整備が大切であることを痛切に感じている次第です。

さて、ふるさと上越では来年一月一日を期して十四市町村が合併して新しい上越市が生まれます。合併協議が難航している地域が多いなか、全国で一番数の多い市町村合併をまとめられたことは関係の皆様方のご苦勞や地域の協調性の賜物と心より敬意を表するとともに、このようなふるさとを誇りに存じております。

山あり海あり町あり田園ありのそれぞれの地域の良さを發揮して活力あるまちづくりを立派に成し遂げられるよう期待しております。

ふるさと上越では豪雪、雪崩、融雪時出水や地這りなど特有な災害がありますし、また古くは江戸時代にほぼ百年ごとに三回の大地震があったと聞いております。広大な市域で万一に備えて災害に強いまちづくりや危機管理、災害対策体制を整備することは中々難しいことと思いま

すが、安心・安全なくらしの為に一番大事なことで存じます。

今回の合併はJネットにとっても新しい地域の会員を迎え、一層の発展を上げる機会でもあります。

会員の皆様方には新規会員の御紹介などと併せてふるさと上越の新しいまちづくりについてのご意見、ご提言など各地から発信していただくようよろしくご協力の程お願い申し上げます。

